

B 77

日常着(洋風)での姿勢変動の足圧分布による吟味
 和洋女子短大 ○カヲテル子 姿勢保健均整専門
 総愛診療所 伊藤秀三郎

坂本元一

目的 日常着(洋風)の如何によつて、姿勢がどう変わるか検討してみた。

方法 足圧計測器(坂本元一考案)を使用する。

足圧計測器には超小型荷重電気変換器が使用され、1秒間隔で30秒間、両足踏面20箇所の足圧を計測する仕組である。

被験者は18, 19才の女子短大学生5名で、着衣は普校着(夏, 冬), 通学服及び盛装である。

足圧計測例

部位	最大	最小	変動値	平均
1	1.97	1.28	0.69	1.67
2	0.20	0.12	0.08	0.15
3	0.37	0.23	0.14	0.28
4	0.21	0.12	0.09	0.15
5	0.16	0.08	0.08	0.10
10	14.79	10.20	4.59	12.56
11	1.58	0.95	0.63	1.14
20	15.60	10.76	4.84	13.24(Kg)

被験者 徳○佳○子
 年令 18才
 着衣 通学服

結果 1. 普校着夏と冬では、姿勢が変わる場合が少い。

2. 通学服と盛装の比較では、足圧変動に就いて、後者の方が大である。